



一般社団法人  
デジタルライフ推進協会  
Digital Life Promotion Association

---

# 一般社団法人デジタルライフ推進協会の ご紹介

---



【名称】 一般社団法人 デジタルライフ推進協会 （略称：D L P A）

【設立】 2010年2月1日

|      |      |       |                         |
|------|------|-------|-------------------------|
| 【役員】 | 代表理事 | 細野 昭雄 | 株式会社アイ・オー・データ機器 代表取締役会長 |
|      | 理事   | 牧 誠   | 株式会社メルコホールディングス 取締役会長   |
|      | 理事   | 田浦 寿敏 | 株式会社デジオン 代表取締役社長        |
|      | 監事   | 深井 一弘 | 公認会計士                   |

【会員】 17社（2018年2月現在）

【組織】



## 設立趣旨

情報のデジタル化、ネットワーク化、技術の進歩などにより、多様なデジタル情報の視聴形態が実現してきていますが、そうした新たな視聴形態を**広く普及させるには、会社の枠を超えたエネルギーが必要**となって参ります。私たちは、そうした新たな視聴形態を提案する企業として、力を結集してその普及に努めて参りたいと考えます。

また、このような変化は、放送と通信の垣根を越えた新しいサービスをもたらしますが、これには技術的側面と著作権保護を考慮した健全なルールや基準のさらなる整備が必要です。同時に、**ユーザの利便性を守ること**も必要であり、その両立が今後の快適なデジタルライフを実現できるものと考えます。

さらにデジタルライフ環境では当たり前前に複数の企業の製品を組み合わせ使用することとなります。初心者の方でも簡単に使用する為の手順の統一や新しいサービス（使い方）の啓発なども予定しています。

私たちは、**デジタルライフの健全な発展**を促し、誇るべき日本のデジタル技術を海外にも広めることを念頭に置き日本のデジタルライフ環境整備に資することを目的とし、一般社団法人デジタルライフ推進協会を設立することといたしました。

## 事業内容

- （１）デジタルライフの普及促進及び啓発活動
- （２）デジタルライフの実現に付随する基準、規格、ガイドラインの提案
- （３）デジタルライフの普及に関連する提案、及び意見表明
- （４）デジタルライフと関係の深い、放送、通信、電子機器、家庭電化製品、家電販売などの諸業界団体との連携
- （５）前各号に掲げる事業に附帯関連する一切の事業



# 成果 1 : DLPA NASガイドライン

NASのビデオ・写真・音楽の蓄積への活用がすすむにつれ、どのNASが著作権保護コンテンツに対応しているのかユーザ視点で分かりづらい状況が発生。DLPAで3つのNASレベルを機能要件と共に定義し製品貼付。※現在はDLPA CERTIFIEDに統一

## 〈ガイドライン策定当時〉

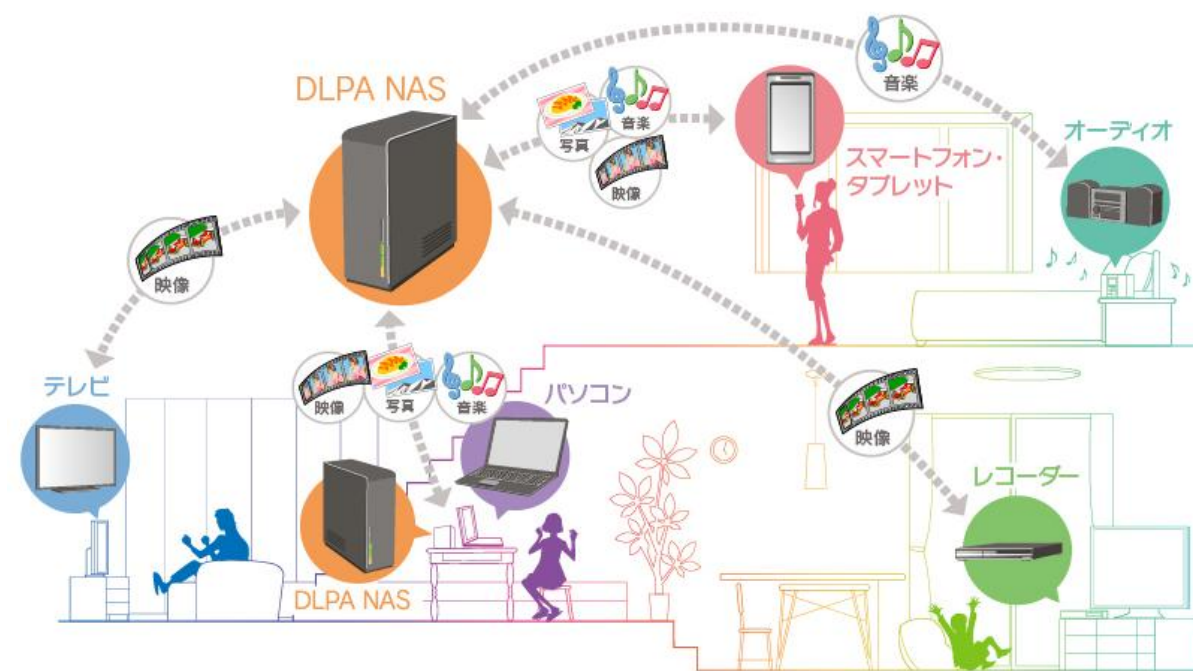
DLPA NAS Level 比較表

|                                                                                  |         | データ共有 | 写真・音楽・<br>映像の配信 | 著作権保護コンテンツ<br>(例.録画番組)配信 | 著作権保護コンテンツ<br>(例.録画番組)移動 |
|----------------------------------------------------------------------------------|---------|-------|-----------------|--------------------------|--------------------------|
|  | Level.1 | ○     | ○               | —                        | —                        |
|  | Level.2 | ○     | ○               | ○                        | —                        |
|  | Level.3 | ○     | ○               | ○                        | ○                        |

## 〈現在〉



本ロゴ取得製品同士であれば、異なるメーカーの機器でも機能の互換性が保たれるため、利用者は安心してコンテンツを楽しむことができる



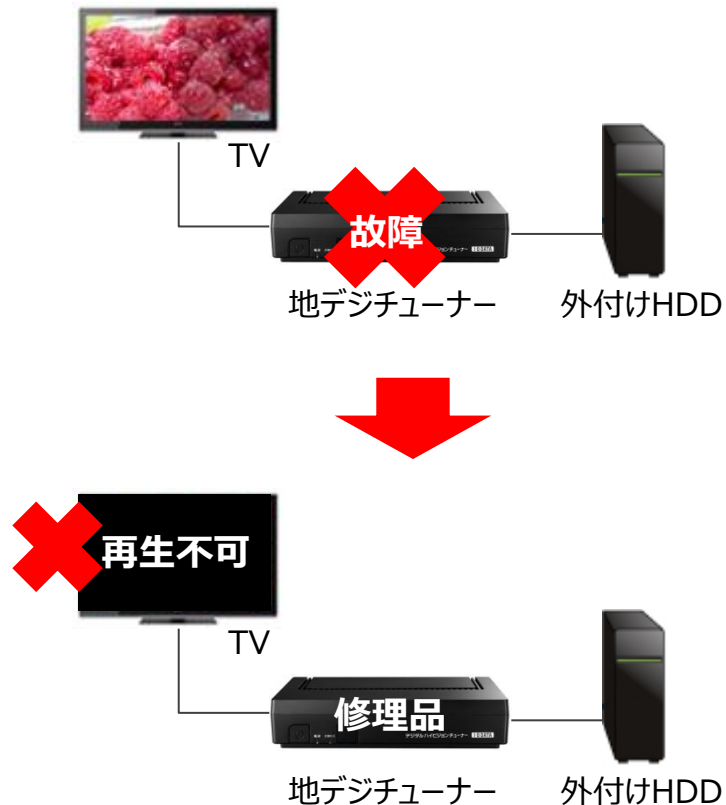


# 成果 2 : 外付けHDD録画データ救済ガイドライン

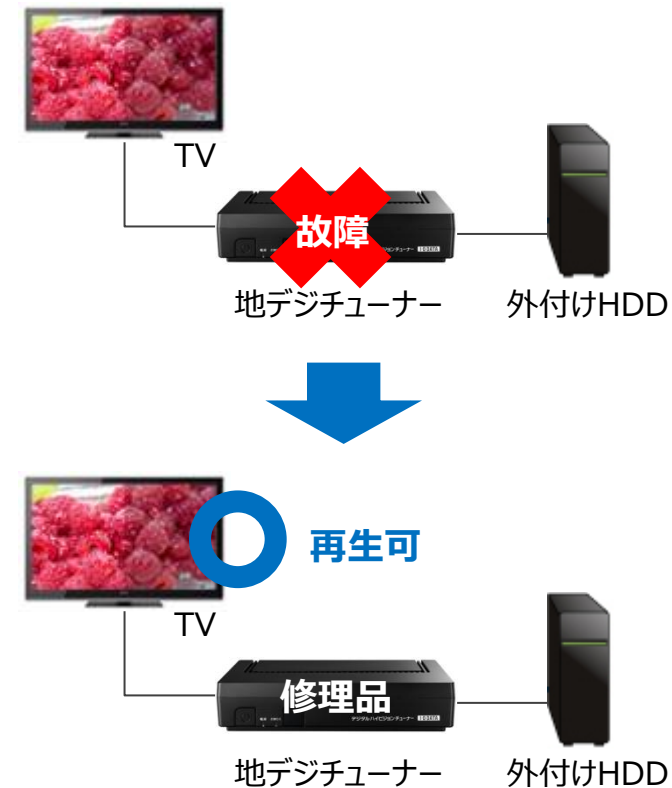


録画対応機器（テレビ・レコーダ等）につないだ外付けHDDに番組を保存する形式が普及する一方で、HDDに問題がない場合であっても録画対応機器が故障するとデータ再生ができない問題が発生。DLPAでガイドラインを策定し各社救済サービスを開始

## 従来

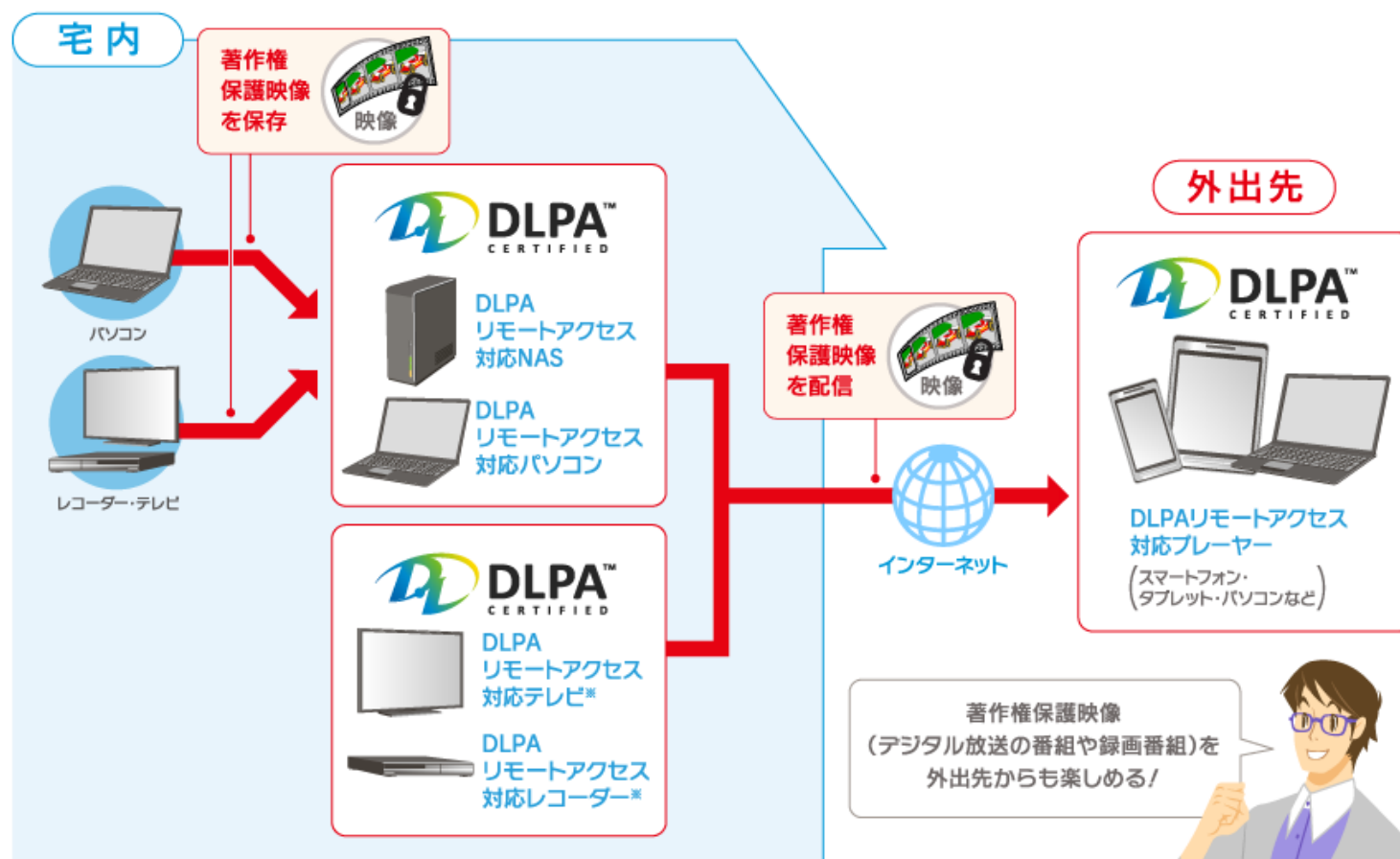


## 録画データ救済サービス対応（ガイドライン準拠）



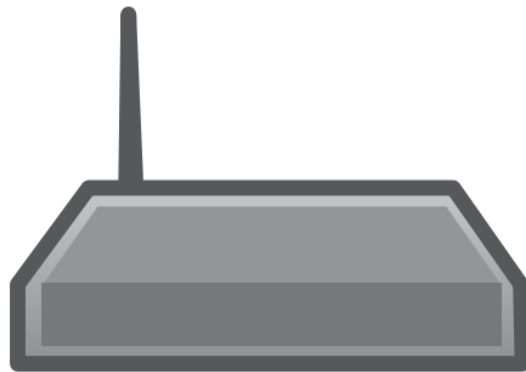
# 成果3：DLPAリモートアクセスガイドライン

当時の自宅で録画した番組を「持ち出す」ことはできましたが、外出先から直接録画番組を再生することができないという不便な点がありました。DLPAではそれらを解消するためのガイドラインを策定し、番組をいつでもどこでも見たい時に手軽に楽しめる環境を整えました



## 成果4：DLPA NFCガイドライン

機器間の設定を行う際、煩わしい操作が発生。DLPAでは、利用者の利便性向上の為、端末をかざすだけで機器間の設定を完了させることができるガイドラインを策定しました。現在は無線LANルーターの設定などに用いられています



DLPA準拠NFC搭載機器



かさずだけで  
初期設定が完了

NFC搭載スマートフォン





2017年5月に発足。様々なモノがインターネットにつながるIoTの本格的到来を見据え、横浜国立大学の吉岡准教授を顧問に迎え、サイバー攻撃の実例を用いて、セキュリティの脅威の洗い出しや対策方法などの議論を重ねています



企業間の垣根を超えて、国内無線LANメーカー 4 社が一同に介し活動中

## ■ 設立

2017年5月12日

## ■ 設立趣旨

安心安全なデジタルライフに向け、セキュリティリスクや対策を共に学び、それを活かした製品やサービスをユーザーに提供していく

## ■ 目標

【IoT機器の安全なFWを開発する仕組み作り】  
仕様、SDK、API、ライブラリなどの策定も視野に入れて検討中

## ■ 顧問

横浜国立大学 大学院環境情報研究院/先端科学高等研究院 吉岡准教授

## ■ 参加企業

アイ・オー・データ機器／NECプラットフォームズ／エレコム／バッファロー



## ■ 吉岡先生からのセキュリティ最新状況の展開

- ・マルウェア「ミライ」の動向の説明
- ・ハニーポットによるサイバー攻撃の観測の研究に関する発表論文
- ・「IoTにおけるサイバー攻撃の最新動向とその対策」

## ■ 特別講師からの情報展開

- ・「IoTマルウェアの持続的感染の成立要因の分析と実機による検証」  
原 悟史 氏（横浜国立大学/富士ソフト株式会社）
- ・「簡易セキュリティ診断アプリMIRAI\_DEFENDER」  
インテック先端技術研究所永見様

## ■ 各種団体との連携検討

- ・NICT/名古屋大学の河口教授からテストベッド分科会参加のご提案
- ・CCDSの活動内容の共有、ロードマップやツール利用方法の規約などについて検討
- ・IoT推進コンソーシアムへDLPAとして入会
- ・総務省「円滑なインターネット利用環境の確保に関する検討会対応の方向性（案）」  
に対する意見交換、DLPAとしてパブコメ提出

# 会報誌「DLPA Magazine」

協会活動のご紹介と会員相互の円滑なコミュニケーションを目的として発刊。各会報誌の内容は、DLPA WEBサイト（[dlpa.jp](http://dlpa.jp)）にてご確認ください。







一般社団法人  
デジタルライフ推進協会  
Digital Life Promotion Association

---

今後もお客様の利便性及び安全性向上を目指すと共に、  
デジタルライフの健全な発展に努めてまいります。  
ありがとうございました。

---

